



コミュニティ政策学会

コミュニティ政策学会

Japan Association for Community Policy

Newsletter No.13

(2007.1.30)

第6回シンポジウム（八王子）へのお誘い

コミュニティ政策学会

会長 中田 實

(愛知江南短期大学)

高度経済成長期の、企業（職場）と家庭を両極として比較的安定した生活構造を維持してきたわが国社会は、20世紀末いらい、一方での非正規就業者の増加や団塊の世代の退職、他方で、少子高齢化による家族規模の縮小や格差の拡大によって、この安定した社会構造の基礎の脆弱化、流動化、空洞化がすすんでいます。しかも、社会の再安定化を図るべき政府が新自由主義路線を主導し、その手段として市町村合併や小さな政府型の政策を展開しています。自己責任を軸とした分権政策がとられている中で、いじめや虐待、詐欺・犯罪などから子ども、高齢者、障害者を守るセイフティ・ネットの構築は、政府でなく地域住民の課題として、焦眉の問題となってきました。市町村内の狭域社会でこうした課題にどう対処していくのか、その際、行政としてはどのように支援できるのか。こうした問題は、「小さな政府」政策とセットで考えなければならないものですが、政府の側は、縦割り部局のあれこれが提案しているいくつかの施策を除けば、大きな枠組みでは、そんな余裕はないかのように、施策の刈り込みが続いています。

そんな折だけに、市民の生活の場で、セイフティ・ネットの構築をはじめ地域再生の取り組みを市民としても主体的にすすめなければならないところへ来ています。その課題について、政策の面から研究し、実践への道をさぐることを担うのが、コミュニティ政策学会です。

市民の側の取り組みも各地ですすんでいます。当然そこには地域差があります。とくに大都市では、関係する資源は豊富ですが、それを実際に実践に移すには大変な困難をかかえているのが普通です。こうした大都市での問題を検討するために、今年度のシンポジウムは、東京・八王子市で、菊池美代志理事のご尽力で開催することになりました。内容については、Newsletterの前号、今号にあるとおりです。奮ってご参加くださるよう、ご案内いたします。

.....

第6回コミュニティ政策学会大会の開催について

第6回大会の日程および開催地が決まりましたので、あらかじめお知らせします。

日 時 : 2007年7月7日(土)～8日(日)

場 所 : 早稲田大学(東京・高田馬場)小野記念館

主 催 : コミュニティ政策学会、早稲田大学人間科学部人間総合センター

内 容 : 今後、研究企画委員会を中心に検討する

どうぞ、ご予約ください。

「市民と行政の協働による都市づくり」

ーコミュニティ、都市づくり、地域自治、都市内分権ー」

開催日時： 2007年3月24日（土） 13時00分から 17時00分

会 場： 八王子市学園都市センター（イベントホール）12階

今回の開催地の八王子市は、多摩地域30市町村の中心都市として経済、行政、文化などの分野で他の市町村をリードしてきた位置にあり、20年以上にわたってコミュニティづくりを推進してきた実績があります。

また当多摩地域は、戦後の郊外型市民運動の発生の地となり、三鷹市や武蔵野市などはわが国のコミュニティ政策の先進地域として知られてきました。そうした先進性とならんで、多摩の各都市は自治会などの地縁型組織を維持しながら今日まで都市づくりに取り組んできたという伝統性も併せ持っています。

しかし近年、大都市圏にみられる人々の流動化、連帯の希薄化、共同体への警戒心、自治会加入率の急速な低下等により従来の地域の活動は停滞に直面し、コミュニティ関係者のいっそうの奮起が必要とされる時代となりました。

今日、多摩各地では、都市づくりへの市民参加と地域の活性化のための新しい試行が開始されており、そのキーワードは「協働」、「コミュニティ」、「地域自治」、「分権」、「地域力」です。地域の課題の解決、都市経営の刷新、地域自治の確立に向けて、自治基本条例・市民参加条例の制定、住民組織・NPO・企業・大学・自治体との連携の構築など、市民と行政との協働による「新しい公共システム」の立ち上げのための実践と研究が動きだしています。

今回の当学会のシンポジウムでは、都市づくりの第一線で活躍されてきた市のトップ、政策リーダー、研究者の方々に登壇いただき、防犯・防災・福祉・環境などの課題解決のためにコミュニティとして取り組んだ最新の政策事例を紹介いただきます。また苦労話や自慢話をまじえながら、コミュニティの効果や期待を語ってもらいます。このシンポが、新しい都市づくりへ向けての市民と自治体関係者の努力を加速し、方向づけ、情熱をかき立てる格好の機会となることを願っております。

基 調 講 演： 中田 實（当学会会長、愛知江南短期大学学長）

特 別 講 演： 黒須 隆一（八王子市長）

シンポジウム

シンポジスト： 田中 義岳（国際育児幸せ財団参事）

小町 邦彦（立川市総合政策部企画政策課長）

玉野 和志（首都大学東京都市教養学部准教授）

市長 1名（交渉中）

コーディネーター： 菊池美代志（帝京大学教授）

主催：コミュニティ政策学会

後援：八王子市、（財）東京市町村自治調査会、（社）学術・文化・産業ネットワーク多摩

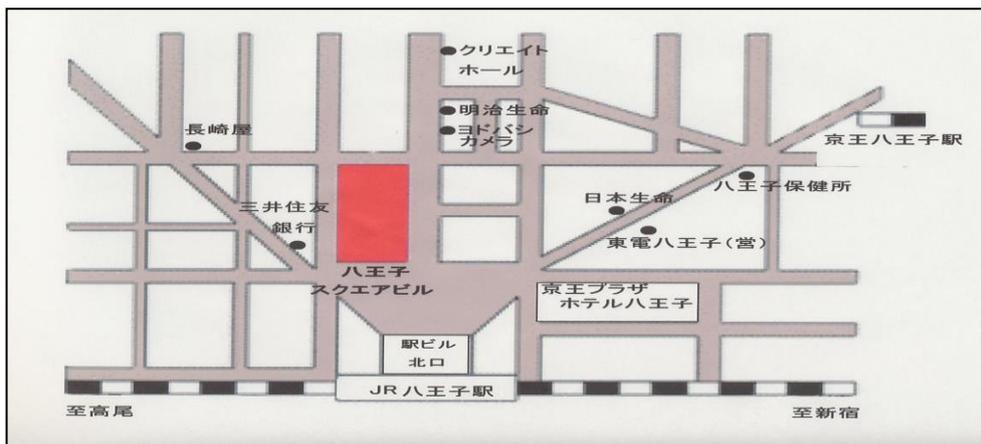
八王子市学園都市センター会場案内

住所：東京都八王子市旭町9番1号 八王子（東急）スクエアビル12階

電話：042-646-5611 FAX. 042-646-2663

駐車場：地下に市営駐車場あり（有料）午前9：00～午後10：00

ホームページアドレス：<http://www.hachiojibunka.or.jp/gakuen/gakuenn-top.htm>



〔交通案内〕

路線（所要時間）

- 名古屋：名古屋（JR新幹線のぞみ）→新横浜駅（JR横浜線快速）→八王子駅（2時間6分）
- 大阪：新大阪（JR新幹線のぞみ）→新横浜駅（JR横浜線快速）→八王子駅（3時間）
- 京都：京都（JR新幹線のぞみ）→新横浜駅（JR横浜線快速）→八王子駅（2時間44分）
- 近県：東京駅（JR中央線特別快速）→八王子駅（51分）

空路

羽田空港（京急空港線エアポート快特・京成成田行）→品川→新宿→八王子駅（1時間25分）

八王子駅から

徒歩 JR中央線八王子駅北口徒歩1分 京王線京王八王子駅より徒歩5分



告知ー1

メールリストの作成について

学会事務局では、会員間の情報が円滑に交換できるよう「コミュニティ政策学会会員メールリスト」を作成しました。メールリスト（以下 ML）は、皆様のアドレスを登録することにより、1 通のメールを送るだけで皆さんに配信できるものです。MLは、学会プロジェクトからの活動案内、事務局からのお知らせ、会員間の情報交換などの情報共有の場として活用していただければと思っております。事務局では、基本的にMLでの情報を郵送でお知らせすることは致しませんのでご了承お願いいたします。

現在、事務局にアドレスをお知らせいただいておりますが、変更されている方も見えます。これを期に再度、全会員の方にアドレスを登録いただきMLにご参加いただきたいと思います。勿論、強制ではなく任意登録とさせていただきます。

同封いたします、登録用紙に記載いただき学会事務局にFAXまたは、学会ホームページの様式に記載いただきメールでお送りください。

登録期間は、2007年2月28日（水）まで。（注：このMLは、YahooグループのMLで作成しますのでYahooから登録のお知らせが届きます。）

告知ー2

学会費納入のお願い

2006年度会費を納めていただけていない方は、早急に手続きをお願いいたします。また、前年度の会費を納めていただけていない方も合わせてお願いいたします。

請求書、領収書等が必要な方は、学会事務局までご連絡下さい。

告知ー3

「地域自治システム」研究プロジェクト（第4プロジェクト）からのアンケート依頼

「地域自治システム」研究プロジェクト、活動の第1弾としまして『「地域自治の仕組みづくり」にかかわるアンケート調査』の依頼があります（詳細：同封アンケート参照）。

「地域自治システム」研究プロジェクトは、「全国各地で取り組まれている地域自治の仕組みづくりの事例収集を行い、もって市民、行政、研究者等の利用に供する事例情報の整理と発信を行う。また、仕組みづくりが抱える問題・課題の整理・分析などをつうじて、住民自治力の強化に結びつく地域自治の仕組みづくりを提案する」ことを目的に、会員参加による調査研究の推進をめざしています。アンケートのご協力、宜しく申し上げます。

回答期限：3月31日（土）とさせていただきます。

コミュニティ政策学会 Newsletter No.13

愛知学泉大学 コミュニティ政策研究所内 〒471-8532 愛知県豊田市大池町汐取1

Tel:0565-35-7031 Fax:0565-35-7020

e-mail:a-compol@gakusen.ac.jp <http://www.gakusen.ac.jp/commu/a-compol/>

発行日 2007年1月30日 編集 事務局 梁瀬、丹羽